

涼州詞

王翰 (盛唐 六八七―七二六)

葡萄の美酒 夜光の杯 飲まん 欲すれば 琵琶馬上に催す
 酔うて 沙場に臥す 君笑うこと 莫かれ 古来 征戦 幾人か 回る

【本文】 涼州詞

葡萄美酒夜光杯 欲飲琵琶馬上催
 醉臥沙場君莫笑 古来征战几人回

【通釈】①葡萄のうま酒を夜もきらきらと輝くギヤマンの杯に注ぐ。②飲もうとすると、馬上で琵琶が酒を勧めるかのように奏でられる。③酔つて砂漠に倒れ臥しても、笑わないでくれたまえ。④昔から、戦いに出て一体どれだけの人が無事に帰つて来たか。

【作者】王翰(697-726) 盛唐の詩人。字は子羽。晋陽(現山西省太原)の人。宰相張説の口利きで任官するも、放蕩生活を続けたために張説の失脚とともに左遷され、不遇のうちに亡くなりました。かなりの酒好きであったようです。

涼州詞

王 翰



Musical notation for the poem '涼州詞' by Wang Han. The notation is presented in three staves, each with a vocal line and a piano accompaniment line. The lyrics are written below the notes.

葡萄の美酒 夜光の杯 飲まん 欲すれば 琵琶馬上に催す 酔うて 沙場に臥す

君 笑うこと 莫かれ 古来 征戦 幾人か 回る